

本書面は、非開示を希望する書面ごとに、その都度提出が必要ですので、必要に応じてコピーをしてご使用下さい。

令和 年（家 ）第 号

資料非開示の申出書

1 別添の書面のうちマーカー等で色付けした部分については、
（不在者・債権者等の利害関係人）（当てはまるものに○をしてください。）に
非開示とすることを希望します。

2 非開示を希望する理由は、以下のとおりです（当てはまるもの（複数可）
にチェックを入れた上、その具体的な理由を下欄に記載してください。）。

- ☐ 事件の関係人である子の利益を害するおそれがある。
- ☐ 当事者や第三者の私生活・業務の平穩を害するおそれがある。
- ☐ 当事者や第三者の私生活についての重大な秘密が明らかにされることにより、その者が社会生活を営むのに著しい支障を生じるおそれがある。
- ☐ 当事者や第三者の私生活についての重大な秘密が明らかにされることにより、その者の名誉を著しく害するおそれがある。
- ☐ その他、特別な事情がある。

（具体的な理由）
.....
.....
.....
.....

令和 年 月 日
氏 名 _____ 印

* 本書面は、不在者や債権者等の利害関係人に非開示を希望する書面がある場合に限り、その書面を本書面の下にステープラー（ホチキスなど）で留めて、必ず一体にした状態で提出して下さい（非開示の希望がない場合は、本書面は提出不要です）。

※ 「非開示を希望する」とは不在者や債権者等の利害関係人から閲覧やコピーの申請があつた場合に、裁判所がそれを認めないことを希望するとの趣旨です。

* 非開示希望書面に本書面が一体として添付されていない場合には、非開示の希望があるものとは扱われません。

* 非開示を希望されても、裁判官の判断により不在者や債権者等の利害関係人に開示される場合もあります。裁判官は上記2に記載された理由を参考に、閲覧やコピーを許可するかどうかを判断します。

非開示を希望する書面とステープラー（ホチキスなど）で留めて下さい。